

# 鬼北町議会 12月定例会

第4回鬼北町議会定例会は12月2・4の2日間に開催されました。会では議案15件、請願6件が提案され、請願4件が委員会付託、請願2件が不採択となり、その他の案件については原案のとおり可決されました。

## 議案

- 鬼北町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の制定について
- 鬼北町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の施行に伴う関係条例の整備について
- 鬼北町非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例について
- 鬼北町税条例等の一部を改正する条例の一部を改正する条例について
- 鬼北町子ども医療費助成条例の一部を改正する条例について
- 鬼北町日吉簡易水道条例の一部を改正する条例について
- 宇和島地区広域事務組合規約の変更について
- 工事変更請負契約（鬼北町庁舎改修工事）の締結について
- 鬼北町立北宇和病院の指定管理者の指定について
- 平成27年度鬼北町一般会計補正予算（第3号）について
- 平成27年度鬼北町国民健康保険診

## 請願（委員会付託）

- 政府による米価下落対策を求めることについて
- 「介護従事者の勤務環境改善及び処遇改善の実現」を求める請願書について
- 国民生活の安全・安心を支える国の行政機関等の体制・機能の充実について

◆ 松下純次 議員

一 般 質 問

## 【子育て支援について】 問 子育て支援の状況について

答 子ども医療費助成事業は、子どもが医療機関を受診した際の窓口負担を無料とするもので、さらに対象を高校生まで拡充させる予定である。保育料の軽減策では、2人以上同時入所の場合、第2子分を半額、第3子以降分を無料としている。また、児童クラブ月額利用料は、兄弟姉妹で同時に利用している場合、2人目以降を半額としている。

また、子育て支援センターでの育儿相談や各種育儿講座などの開催、乳幼児健診や母親学級のほか、パパママ学級を実施するなど、男性の子育て支援も推進している。さらに、10代の妊娠やシングルマザーなど支援が必要と思われる妊婦に対して、保健師が定期的に訪問を行っている。

出産後には、保健師の赤ちゃん訪問、児童健診、育児相談、離乳食講座、1歳6ヶ月児健診、3歳児健診、5歳児健診と切れ目のない子育て支援を行っている。このほかに、県外の医療機関で妊婦健診をした場合も、妊婦健診料金を助成することとしている。

## 問 出産祝金等の子育て支援策を実施する計画はないか。

答 求める請願書について  
TPP交渉「大筋合意」は撤回し、調印・批准しないことを求めるについて

答 TPP交渉「大筋合意」は撤回し、調印・批准しないことを求めることが大幅に拡充したいと考えている。出産祝金については、現在、実施する計画はないが、今後慎重に検討していきたい。

## 【鬼のまちづくりについて】 問 鬼のまちづくりとして実施した事業とその効果について

答 本年7月に千葉県幕張で開催されたイベントを皮切りに、町内外のイベントに参加し、知名度アップに努めてきた。また、鬼の造形物の募集、鬼の道路標語の募集、モニュメントの絵画募集、鬼のフォトコンテスト等について、さまざまなマスメディアを活用し町内外に広く情報発信を行い、「鬼のまち鬼北町」のPRを展開している。

事業効果については、モニュメントを設置した「三角ぼうし」の売上額と入込客を10月末現在で比較すると、売上額で3,300万円、入込客で7万7千人の増となっており、一定の効果が出ているものと考えている。

## 問 今後の取組計画について

答 知名度を上げるために、積極的な情報発信による交流人口の拡大が重要である。そして、何より取り組まなくてはならないのは、オンリー・ワンに耐え得るモノづくりと産業の育成であると考えている。モノは「物、いわゆる品物」であり、「者、いわゆる人材」である。「鬼北産○